

1. 件名：四国電力(株)伊方発電所第3号機の使用済燃料乾式貯蔵容器に係る面談

2. 日時：令和4年11月22日(火) 10時30分～11時00分

3. 場所：原子力規制庁2階自席(TV会議システムを利用)

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

上田企画調査官、渋谷上席原子力専門検査官、須貝主任原子力専門検査官、

平川主任原子力専門検査官、大江原子力専門検査官

四国電力(株)

原子力本部原子力部 サイクル技術グループリーダー 他10名

5. 要旨

○四国電力(株)から、使用済燃料乾式貯蔵容器に日本製鋼所M&E(株)における不適切行為のあった部材を使用している旨連絡を受け、資料に基づき説明を受けた。

○原子力規制庁は、事業者が調査を行った結果を踏まえ、検査等への影響の有無を整理し、今後の進め方について説明するよう求めた。

○事業者より了承した旨の回答があった。

6. その他

資料：日本製鋼所M&E(株)における不適切行為による使用前事業者検査への影響について